



電子科技大学

University of Electronic Science
and Technology of China



●学部学生 16,000人 ●大学院生 9,000人 ●教職員 約3,400人 ●留学生 約300人

ホームページ <http://en.uestc.edu.cn/>

交流協定締結年月日：2009年6月1日 主管学部：工学部



キャンパス風景

国際交流の特色

電子科技大学は、中国の成都市に位置し、1956年に創立された。1997年には中国の高等教育推進のための国家プロジェクトである「211プロジェクト」にも第1団で選抜されている。また、2001年には国と省から特別の財政支援を受けることができる「985プロジェクト」の大学に選ばれている。機電工程学院、自動化工程学院、情報通信工程学院、電子工程学院等15の学院（36の学科を含む）がある。学部では、40の専門分野があり、大学院レベルでは工学系・MBAを含む44の修士課程、21の博士課程が設置されている。国際交流も活発で40の海外の大学・研究所と交流を持っている。

交流実績（平成26年度～28年度）

年度	H26	H27	H28
受入・派遣			
学生の受入	1	1	1
学生の派遣	0	0	0
研究者・職員の受入	3	3	3
研究者・職員の派遣	2	4	4
国際会議共同開催 IEEE ICMA（回）	1	1	1



電子科技大学での協定署名式
(2009.6.1)

教員からの声

電子科技大学の機電学院、自動化学院及びメカトロニクス研究所と活発な学術交流を行っています。電子科技大学は、文化発祥地の成都市にあり、15の学院により構成される中国国立重点の大学で、中国大学ランキングでも上位で、特に、電子・電気通信分野に強みを持っています。機電学院のHuang Dagui教授、Xu Limei教授、Li Hui教授と、バイオ医療システム開発について共同研究や、IEEE ICMAの国際会議の共同運営を行っています。工学部が主幹となって協定を締結して5年が経ち、全学レベルの協定に移行し、今後のますますの交流の発展が期待できます。

工学部 教授 郭 書祥

博士研究員からの声

私は電子科技大学機電学院の大学院生として、2013年6月に香川大学工学部の郭研究室に入った。電子科技大学はITの人材育成や高度な科学研究革新の重要な拠点である。現在、大学には4つの国家レベル実験室を含む約100の実験室、40の州と省庁の主要研究室、企業の協力を得て設立された共同研究所が50以上ある。2008年に完成した新キャンパスは294ヘクタール（うち床面積100ヘクタール）を占める。電子科技大学は歴史的及び文化的に有名な、パンダの故郷でもある成都市に位置する。将来、香川大学から電子科技大学に学生が留学することを期待している。

工学研究科博士後期学生 李亜しん